

第 13 回川崎港トライアスロン in 東扇島大会  
兼第 7 回川崎ジュニアトライアスロン大会  
第 25 回 JTU 関東ブロックトライアスロン選手権大会  
第 31 回東京都トライアスロン選手権大会

# オペレーションマニュアル 【スイム】

【TO用】

第 1.3 版

作成者	S. Hanai
作成日	2020年8月30日
最終更新日	2020年9月25日

## 目次

目次	2
COVID-19 対応	3
競技カテゴリーとスタート時間	4
各カテゴリーのスイムコース	4
潮汐	5
体制	5
1. チーフ T0 / サブチーフ T0 および担当	5
2. T0 一覧および担当	6
スイム会場	8
1. 会場設営 T0 配置図 (キッズ低学年)	8
2. 会場設営 T0 配置図 (キッズ高学年)	9
3. 会場設営 T0 配置図 (ジュニア)	10
4. 会場設営 T0 配置図 (一般)	11
5. 会場設営 T0 配置図 (選手権)	12
業務詳細・留意事項	13
1. 共通事項	13
2. 業務別留意事項	13
3. 救護を要する選手の対応	14
4. その他	14
5. スイム受付時間	14

## ■略語一覧

T0	テクニカル オフィシャル (審判員)

## Covid-19 対応

1. 以下の場合は、参加見合わせる。  
体調が良くない場合、同居家族や近親者に感染が疑われる方がいる場合、観察期間を必要とされている国・地域から帰国後、14日経過していない場合。
2. マスクの着用は必須。マスクは、不織布のものを各自で用意。フェースシールドは、ポジションにより配布。
3. 「三密」の回避、会話をしないことをカード提示して呼びかける。
4. 会場すべてに、ソーシャルディスタンスを保った導線の確保、指導を行う。
5. 選手の身体には、基本接触しない。やむをえない場合は、配布のゴム手袋を着用する。
6. 大会後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、KnTU（事務局<杉浦>：070-3236-2277）に必ず連絡すること。
7. 参加者へのお願い。  
「三密」回避、ツバやタンを吐かない、タオルなどは共用しない、飲料の回し飲みはしない。大声での声援や指導などは行わない。
8. 選手・スタッフは、必要以上に裸足にならない。（サンダルの処置などを考慮し、選手は、スイム会場に裸足で来てもらうのを基本とする。）
9. マスク、手袋着用後は、手指の消毒を行う。
10. 厚生労働省のコロナ対策アプリケーション（COCOA）の活用を促す。また、神奈川県「感染防止対策取組書・LINE コロナお知らせシステム」へのQRコード読取りによる登録を、スタッフ、選手など来場者すべてに推奨する。

### スタート：

1. キッズ・ジュニア・高校生・一般は、8秒ごとのタイミングスタートとする。電子音を8秒ごとに出し、波打ち際に反応ラインを設けて各自随時スタートとする。スタート待機時は、ソーシャルディスタンスを考えた列作りを行い、スタート直前までマスク着用する。スタート前にマスクを所定のゴミ捨てに回収する。
2. 選手権レースは、最大37名の選手が1mおきに並んでスタートさせる。
3. ウォームアップについて、キッズ、ジュニア以外は試泳を行う。

### エイドステーション：

1. スタッフが給水コップに水を注ぎ、選手が自ら取り上げる方法をとる。
2. エタノール消毒液を準備する。
3. マスクのほか使い捨て手袋も使用。手袋を使用しても、随時の手洗いを推奨。
4. ゴミは、早めに袋を縛って、ゴミの拡散を防ぐ。
5. 水の提供者と、ゴミの回収者を分ける。

### ゴミ廃棄：

1. マスク、手袋、使用後のティッシュペーパー、ペーパータオルなど、ゴミ袋に収納し、拡散を防ぐ。

## 競技カテゴリーとスタート時間

No	カテゴリー	定員	競技開始	総距離	スイム	バイク	ラン
1	キッズ・低学年の部 (小学 1-3 年)	42 人	08:50～[*1] (08:50～08:56)	1.55km	50m	1km	0.5km
2	キッズ・高学年の部 (小学 4-6 年)	51 人	09:05～[*1] (09:05～09:12)	3.1km	100m	2km	1.0km
3	ジュニアの部 (中学生)	22 人	09:20～[*1] (09:20～09:23)	7.2km	200m	5km	2.0km
4	一般の部 (高校生以上)	456 人	10:00～[*1] (10:00～11:01)	25.75km	750m	20km	5.0km
5	選手権の部 (エリート女子・男子)	女子:28 人 男子:37 人	女子:12:30 [*2] 男子:14:00 [*2]	25.75km	750m	20km	5.0km

[\*1] ローリングスタート：8 秒ごとの電子音を合図に 1 人ずつスタート（波打ち際の計測ポイントを踏んでから計測開始）

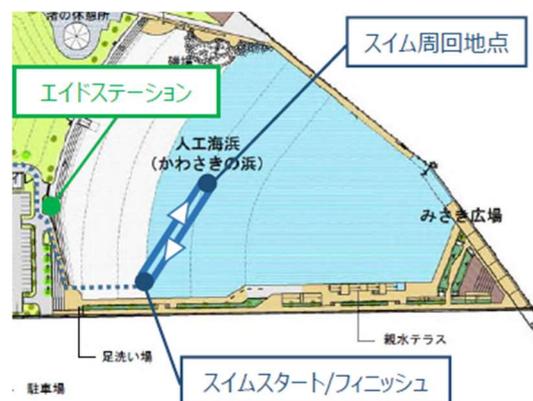
[\*2] 一斉スタート：1m おきに 1 列に並んでスタート

## 各カテゴリーのスイムコース

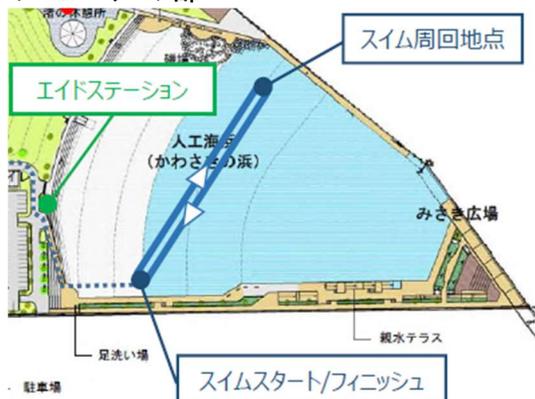
キッズ・低学年の部



キッズ・高学年の部



ジュニアの部



一般の部および選手権の部



## 潮汐

2020 年 10 月 2 日 (金) 満月

2020 年 10 月 3 日 (土)

潮位

満潮 5:27 190cm

干潮 11:42 63cm

満潮 17:39 187cm

2020 年 10 月 4 日 (日)

潮位

満潮 6:00 188cm

干潮 12:08 72cm

満潮 17:58 186cm

## 体制

### チーフ T0 / サブチーフ T0 および担当

名前	ポジション	役割	連絡先、備品
花井 哲	チーフ	全体コントロール	090-2230-7866
廣澤 克壽	サブチーフ C 1	キッズ、ジュニア： ・スイム折り返し監視 ・ジュニア時の折り返しブイ設置 ・ジュニア終了後、折り返しブイを試泳エリアの折り返しに移動 一般、選手権： ・水上監視 (IRB 乗船)	※要水着 無線
榊 幸喜	サブチーフ C 2	水温計測・報告： ・計測 7:50、11:20、12:50 大会本部に計測内容の報告を行う エイジ： ・スイムコース説明 ・スタートコントロール (スイムキャップ着用確認、アンクルバンド着用確認、レースナンバー確認) ・各カテゴリースタート時刻報告 ・各カテゴリー先頭選手スイムアップ報告 選手権： ・スタートグリッド記録	※要水着 無線、トラメガ、スタートリスト、(スタートホーン) ペン、記録用紙

## T0 一覧および担当

名前	ポジション	担当・役割	備考・備品
宮城 信隆	S 1	キッズ、ジュニア： ・スイム監視（ショートカット防止） ・キッズ高学年時の折り返しブイ設置 ・ジュニア時に試泳エリアのコースロープ2本を張る。 ・ジュニア終了後、一般用にスタート位置のブイ設置 一般： ・試泳コントロール、Bゾーンコントロール（ソーシャルディスタンス） 選手権 ・スタートビデオ撮影	※ウェットスーツ着用 エイジでトラメガ1 スマホ各1
浅井 政司	S 2		
川田 和弘	S 3	キッズ、ジュニア、一般： ・スタートコントロール ・アンクルバンド着用確認 ・スイムキャップ着用確認 ・選手誘導 ・Cゾーンコントロール（ソーシャルディスタンス） 選手権： ・スタートグリッド記録	ペン 記録用紙
青木 博幸	S 4	キッズ： ・Cゾーンコントロール（ソーシャルディスタンス） ジュニア、一般、選手権： ・IRBから引き揚げられた選手のアンクルバンド回収・報告。必要により救護への連絡	使い捨て手袋 アンクルバンド回収袋
鷺塚 浩二	S 5	キッズ、ジュニア、選手権： ・Aゾーンコントロール（ソーシャルディスタンス）、整列 一般： ・ゾーン間コントロール ・Aゾーンコントロール（ソーシャルディスタンス）	
宮崎 良輝	S 6	キッズ、ジュニア、一般： ・ゾーン間コントロール ・廃棄マスク処理 選手権： ・スタートグリッド記録	トラメガ トング ペン 記録用紙

三井 はるみ (DNS・DNF 管理)	S 7	アンクルバンド渡し DNS・DNF 管理 DNS、DNF 選手のアンクルバンド管理 チーフより大会本部に報告。	スタートリスト マーカー アンクルバンド回収袋
大北 武志	S 8		
高橋 玄	S 9		
小原 博史	S 10	キッズ、ジュニア： ・誘導 一般： ・Aゾーンコントロール（ソーシャル ディスタンス）	
田 福順	S 11	キッズ、ジュニア、一般、選手権： ・エイドステーション 紙コップへの給水と紙コップ回収 は、担当を分ける	トンゲ
藍澤 明道	S 12		
海野 浩	S 13	スイム受付前の説明および選手の整 列、誘導	当日受付兼務
田尾 良太	S 14		
今井 一則	S 15	選手の整列、誘導	当日受付～Tr 動線管理

ジュニア→一般 & 一般→選手権の コーン、ネット再 配置	S 3～S 6、S 10、 S 13、S 14、S 1 5その他担当が終了し たTO	チーフ、サブチーフの指示により、コース 転換を行う 一般前の準備が特に急ぎ

※担当は、適宜分担する。

## スイム会場

### 1. 会場設営 T0 配置図 (キッズ低学年)

公園に設置されているブイは、前日に完全撤去  
 赤ブイ、コースロープは、エイジー一般用予め用意し、点線部分は弛ませておく  
 Bゾーンでの応援のみ認める



## 2. 会場設営 T0 配置図 (キッズ高学年)

折り返しポイント位置の変更  
Bゾーンでの応援のみ認める



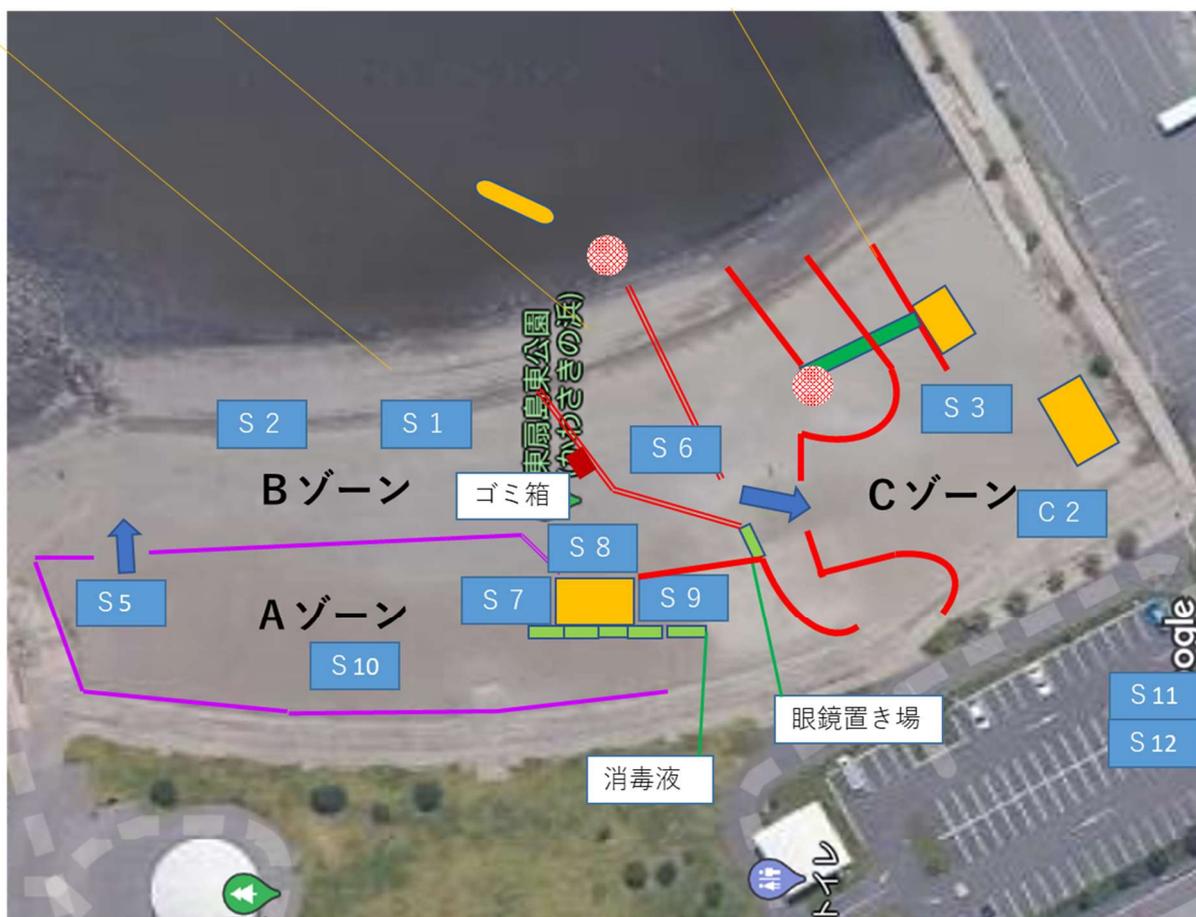
3. 会場設営 T0 配置図 (ジュニア)

折り返しポイント位置の変更  
 Bゾーンでの応援のみ認める



4. 会場設営 T0 配置図（一般）

折り返しブイ位置の変更  
 周回ブイ設置（移動）  
 コーン&バー設置  
 スイム会場での応援は NG



5. 会場設営 T0 配置図（選手権）

- 試泳折り返しブイ撤去
- 試泳コースロープ撤去
- スタートグリッド設置
- スタート前ブイの一時撤去と再設置



## 業務詳細・留意事項

### 1. 共通事項

- ・ 会場設営
  - ・ 会場設営図に従ってスイム担当 T0 にて設営を行う
  - ・ スイムスタート会場近隣の砂浜に貝殻や浮遊ゴミがあるため、事前に竹箒等で清掃すること（前日実施。特にキッズのコース）
  - ・ チーフの指示により、コース設営転換作業を実施
- ・ 業務担当
  - ・ 各 T0 は主担当の業務を行う
  - ・ 各ポイントの近隣 T0 の業務を把握し、緊急時等にサポートできるように準備しておくこと

### 2. 業務別留意点

スターター：

審判長（来賓の方が実施する場合もあり）

スイム受付：

- ・ 手袋をして作業を行う。
- ・ カテゴリ別、レースナンバー順にアンクルバンドを並べる。
- ・ リストバンド（下記）を確認し、受付済みであることを確認する。



受付した大会参加者に渡されるリストバンド

- ・ 選手がレースナンバーを告げたら、レースナンバーを復唱しながらアンクルバンドを指し示し、選手にピックアップしてもらう。
- ・ DNS を申告した選手のレースナンバーを聞き取り、スタートリストにチェックをする。
- ・ スイム DNF（リタイア、タイムオーバー）選手からアンクルバンドを回収し（取り外し、回収袋への投入は選手に行ってもらおう。）、スタートリストにチェックをする。
- ・ DNS、DNF の選手リストをとりまとめる。  
DNS、DNF の選手情報は、スイムチーフより大会本部に報告。（適宜）

試泳：

- ・ 基本的に一般全員に試泳をしていただく  
折り返し点は、自由とする。

エイドステーション：

- ・ エイジー一般時はトランジション内で行う。（エイド移動作業要）

### 3. 救護を要する選手の対応

- 救護を要する選手は、ポイントS 4よりピックアップする。
- 他は競技運営マニュアルに準じる。

### 4. その他

- エイジは、8秒ごとのローリングスタート。
- エイジのスタート順は、任意。準備のできた人から整列し、スタートさせる。
- エイジ一般および選手権時は、観客のスイム会場（砂浜）の入場禁止とする。
- キッズ、ジュニア時は、Bゾーンでの応援を許可する。
- 声を上げない、ソーシャルディスタンスを確保する等プレート等を使って選手、観客に要請する。
- スイムカットは、審判長が適宜判断する。（基本的にはできるだけ完走してもらう）
- マスクは、不織布のものを各自用意する。（複数用意を推奨）
- エリートの試泳は、第一ブイ方向の折り返しとする。

### 5. スイム受付時間

カテゴリー		受付時間	備考
キッズ低学年	全員 42人	8:40-8:48	
キッズ高学年	全員 51人	8:55-9:03	
ジュニア	全員 22人	9:10-9:18	
一般 レース No. 下一桁 で分類	1 & 2	9:50- 9:55	
	3 & 4	10:02-10:07	
	5 & 6	10:14-10:19	
	7 & 8	10:26-10:31	
	9 & 0	10:38-10:43	
選手権 女子	全員 28人	12:15-12:25	試泳 12:00→12:15
選手権 男子	全員 37人	13:45-13:55	試泳 13:30→13:45